個人8

受 令和 火年 // 月 2/ 日付 午前・午後 // 時 6分

一般質問(代表・個人) 通告書

令和 4 年 11 月 21 日

尾張旭市議会議長 殿

氏	名	陣矢幸司

尾張旭市議会会議規則第50条第1項の規定により12月定例会において 別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

- 1 質問事項 _ 2 件
- 2 質問方法

	1回目 一括質問、一括答弁
	再質問以降 質問事項 (大項目) ごとに一問一答
0	1回目から 質問事項(大項目)ごとに一問一答

←____選択する方法に○を付す。



別紙

別紙	· 氏 名 <u> </u>
質	問事項
No.	公共交通の利便性向上について 1
	市内には、名鉄瀬戸線、名鉄バス、名古屋市営バス、市営バスあさぴー号及びタクシーと様々な公共交通が運行しており、それぞれの交通モードが特性に応じてネットワークを構築することで、より利便性が向上することになろうかと思われます。その中で、尾張旭市立地適正化計画において、交通ネットワークに関する施策として「国道363号沿線の利便性の維持・向上」を掲げ、矢田川以南の交通に関して触れられています。 そこで、矢田川以南の現状を確認しながら、公共交通の利便性向上について伺います。
要	(1) 矢田川以南の公共交通の現状についてア 運行状況についてイ 利用実態についてウ 課題について
	(2) 利便性向上に向けた今後の取組について
山田	(3)将来を見据えた自動運転サービスの導入について

質問事項

電気自動車時代に向けての市民サービスについて

No. 2

自動車業界は100年に1度の変革期と言われており、この先、急激な電気自動車へのシフトが予想されます。電気自動車は環境性能に優れ、災害時の非常用電源として活用されます。電気自動車の普及に伴い、電気自動車の需要創出と表裏一体にある充電設備の整備が必須になっていきます。

また、電気自動車時代の市民サービスの一環として、複数の人がクルマを 共同使用する「カーシェアリング」について、公用車を利用したカーシェア リングの今後の可能性について、伺います。

(1) 電気自動車の需要拡大に伴う、太陽光発電を利用した充電設備の設置 について

ア 現状の住宅用地球温暖化対策設備設置費補助事業について

(3) 本市の電気自動車導入状況及び充電設備の設置状況について

イ 電気自動車用充給電設備の補助金について

(2) 電気自動車の補助金について

(4)公用車を利用したカーシェアリングについて

旨

要